

3月定例会

平成十四年度一般会計当初予算など 三十八議案を原案どおり可決

平成十四年第一回(三月)定例会は三月一日に招集され、三月二十二日までの二十二日間の会期で開催されました。
本定例会では、市長から総額二百八十六億八千六百四十一万七千円の平成十四年度一般会計当初予算など三十八議案が提出され、すべて原案どおり可決しました。
また、議員から意見書、決議など三件の案件が提出され、原案どおり可決しました。

人事案件 1件

個人情報保護審査会委員の任命
[同意]
森隆顯^{もりたかあき}氏の後任委員として、
蘇我嘉伯^{そがよしかく}氏を任命。

条例の制定 6件

外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の処遇等に関する条例 [原案可決]
国際情勢が大きく変動し、諸外国に対し、我が国が行う人的支援への期待が高まる中で、今後予想される外国の地方公共団体の機関等への職員派遣に対応するため、派遣される職員の処遇等に関し、必要な事項を定めるもの。
国民年金印紙売りさばき基金設置条例を廃止する条例 [原案可決]

地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律の一部の施行に伴い、国民年金保険料の収納に関する事務が、市町村が処理する事務から削除されることに伴うもの。
学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例 [原案可決]

公立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する法律の一部が改正され、市立学校の学校医等の公務災害に対する補償に係る経費を市が負担することとなったため、当該補償に関して必要な事項を定めるもの。
文化振興マスタープラン審議会条例 [原案可決]
文化振興マスタープランの策定に当たり、必要な調査審議を行うため、同審議会を設置するもの。

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画検討協議会条例 [原案可決]

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の見直しに当たり、必要な調査、研究及び検討を行うため、同協議会を設置するもの。
健康づくり推進協議会条例 [原案可決]

健康づくり施策の推進、疾病の予防対策等について総合的に協議し、市民の生涯を通じた健康づくりの支援に資するため、同協議会を設置するもの。
条例の改正 13件 [原案可決]

表彰条例 [原案可決]
市の表彰制度について、ボランティア活動や文化、スポーツ活動など市民の多様な活動をより評価しやすい制度に改めるため、表彰の区分等を見直すもの。

職員の育児休業等に関する条例 [原案可決]
地方公務員の育児休業等に関する法律の一部が改正され、職員が育児休業を取得できる期間が延長されたこと等に伴い、所要の規定の整備を図るもの。
職員の勤務時間、休暇等に関する条例 [原案可決]

一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する法律等の一部が改正されたことに伴い、これに準じて所要の規定の整備を図るとともに、再任用制度が導入されたこと等に伴い、年次有給休暇を付与する期間を年から年度に変更するもの。
職員の特殊勤務手当に関する条例 [原案可決]

職員の再任用制度が導入されたことに伴い、再任用短時間勤務職員に支給する特殊勤務手当の額の特例について規定するもの。
職員退職手当支給条例 [原案可決]

雇用保険法の一部が改正されたことに伴い、改正後の雇用保険法で定められた失業給付の水準を確保するため、本市職員の退職手当制度についても所要の措置を講ずるもの。
特別会計条例 [原案可決]

筑紫地区介護認定審査会事業特別会計が、平成十二年度決算

の確定により当初の設置目的を完了したので、当該特別会計を廃止するもの。
条例 [原案可決]

軽自動車税の課税事務の適正化及び効率化等を行うもの。
老人福祉センター設置条例 [原案可決]

老人福祉センターの利用者負担の適正化を図るため、使用料を改定するもの。
介護保険条例 [原案可決]

介護保険料の減免事由について、特別の理由により減免を要する者に係る規定を整備するもの。
廃棄物の処理及び清掃に関する条例 [原案可決]

緑のリサイクル事業として、せん定枝葉を処理するに当たり、必要な事項について定めるもの。
特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例 [原案可決]

文化振興マスタープラン審議会委員等の報酬額を定めるもの。
農業委員会の選挙による委員の定数条例 [原案可決]

市内の農地の減少等を踏まえ、農業委員会の組織の適正化を図るため、農業委員会の選挙による委員の定数を削除するもの。
都市公園条例 [原案可決]
小倉中央公園の設置に伴い、同施設の適正な管理を図るもの。

補正予算 6件

平成十三年度一般会計(第7号)

〔原案可決〕

〔減額〕 八、五四一七千円

〔総額〕

二八〇億五、五九三万五千円

平成十三年度国民健康保険事業

特別会計(第3号)〔原案可決〕

〔増額〕 五、四四二万二千円

〔総額〕 六、七億八、三〇四万四千円

平成十三年度都市開発資金事業

特別会計(第3号)〔原案可決〕

〔増額〕 三、七七一萬二千円

〔総額〕 一、三億五、四〇七万一千円

平成十三年度老人保健医療事業

特別会計(第4号)〔原案可決〕

〔減額〕 五億七、九五一万四千円

〔総額〕

六、五億一、二五三万二千円

平成十三年度介護保険事業特別

会計(第3号)〔原案可決〕

〔減額〕 一、六八三万六千円

〔総額〕

一、三億三、二五〇万七千円

平成十三年度下水道事業会計

(第4号)〔原案可決〕

〔減額〕 八〇八万五千円

〔総額〕

二、五億八、八四八万六千円

収益的支出

〔減額〕 四、二五万五千円

〔総額〕

二、四億二、一五五万五千円

資本的収入

〔減額〕 二、四〇二万八千円

〔総額〕 六億九、三五六万五千円

資本的支出

〔減額〕 一、八三三万二千円

〔総額〕

一、四億九、三八二万六千円

当初予算 8件

平成十四年度一般会計

〔総額〕

二、八六億八、六四二万七千円

(対前年度比四・〇%増)

内訳の概要は4ページ参照

平成十四年度国民健康保険事業

特別会計

〔総額〕

六、九億七、七九四万八千円

(対前年度比五・七%増)

平成十四年度都市開発資金事業

特別会計

〔総額〕

一、一三〇万二千円

(対前年度比九八・九%減)

平成十四年度老人保健医療事業

特別会計

〔総額〕

六、九億八、八二七万四千円

(対前年度比一・〇%増)

平成十四年度駐車場事業特別会

計

〔総額〕

二、九四三万五千円

(対前年度比五・八%減)

平成十四年度土地取得事業特別

会計

〔原案可決〕

〔総額〕 三億一、二四〇万九千円

(対前年度比四三・五%減)

平成十四年度介護保険事業特別

会計

〔総額〕

一、五億六、九八四万八千円

(対前年度比二四・二%増)

平成十四年度下水道事業会計

〔原案可決〕

〔収益的収入総額〕

二、六億五、七六六万七千円

(対前年度比二・二%増)

〔収益的支出総額〕

二、四億一、三三三万三千円

(対前年度比〇・七%減)

〔資本的収入総額〕

三億四、三〇八万九千円

(対前年度比四三・三・八%減)

〔資本的支出総額〕

一、一億七、四〇二万三千円

(対前年度比一六・六%減)

その他の案件 3件

市道路線の廃止

第五一四号路線及び第七四〇

号路線

市道路線の認定

第五一四号路線ほか三路線

訴えの提起

市道第二六号路線内の民有地

を市有地とするため、その所有

者の所在を調査したが不明であ

るため、市道内民有地の時効取

得を原因とする所有権移転登記

請求の訴えを提起するもの。

報告案件 1件

専決処分(平成十三年度一般会

計補正予算(第六号))

〔承認〕

〔増額〕 九、九〇万九千円

〔総額〕

二、八一億四、一三五万二千円

議員提出議案 1件

予算審査特別委員会の設置

〔原案可決〕

意見書 1件

市議会は、次の議員提出の意

見書を可決しました。

可決した意見書は関係機関に

送付しました。

福岡県立精神医療センター太宰

府病院の一層の機能充実を求め

る意見書

〔原案可決〕

(要旨)

福岡県知事に対し、当病院の

一層の機能充実を目指すよう強

く要望するもの。

決議 1件

市議会は、次の議員提出の決

議を可決しました。

同和特別対策の終結を求める決

議

〔原案可決〕

(要旨)

同和問題の真の解決のために、

今求められることは、すべての同和特別対策を終結することであるもの。

陳情・要望等

市議会は、次の陳情及び要望等を所管の常任委員会に送付しました。

〔文教委員会に送付〕

安心の医療制度への抜本改革を求め、医療費の負担増に反対する意見書に関する陳情について

〔厚生委員会に送付〕

女性農業委員の登用に関する要望について

〔文教委員会に送付〕

待機児童解消と公的保育システムを守るためのお願いについて

〔厚生委員会に送付〕

〔厚生委員会に送付〕

〔厚生委員会に送付〕

